

注意！！

リチウムイオン電池による火災！



(身近に火災の危険が潜んでいます・・・)

※危険性を動画で確認しましょう！

リチウムイオン電池って？

🔥 リチウムイオン電池とは充電が可能な電池の一種で高電圧で蓄電容量や耐久性にも優れ、小型化も図れるため、スマートフォンやパソコン、電気自動車などのバッテリーとして私たちの日常の様々な場面で活用されています。

🔥 その反面、使い方を間違えると火災が発生する恐れがあるので注意が必要です。

見逃さないで！！ その症状、火災になる恐れがあるかも・・・

🔥 お使いのスマホやモバイルバッテリーなどに以下のような症状があれば注意が必要です！

右のような症状があった場合は購入店や製造・輸入事業者の修理窓口に相談して下さい。

- 充電できない。
- 不意に電源が切れる。
- 充電中に以前よりも熱くなる。
- 外装が膨張し、変形している。バッテリーパックが膨張している。
- 落とす、ぶつけるなどで強い衝撃を与え、一部が変形している。
- お使いの製品がリコール対象となっている。

モバイルバッテリーによる火災の映像はコチラ



(出典：独立行政法人製品評価技術基盤機構)

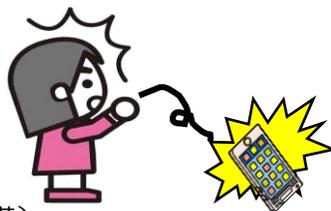


こんな火災事例があります・・・

🔥 スマホやモバイルバッテリーから出火

➡ スマホなどに使用されているリチウムイオン電池は日常の様々な要因で外部から衝撃を受けた場合、内部でショートし、破裂・発火する恐れがあります。

様々な状況から起こりうる
スマホ事故映像はコチラ



(出典：独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

🔥 非純正品バッテリーから出火

➡ 電動工具などバッテリーパックの付け替えができる製品は、純正バッテリーの他にも他社製の互換品（非純正バッテリー）も流通しています。しかし非純正バッテリーの中には、安全性が低い製品もあり最悪の場合、火災になる恐れがあるので注意が必要です。

※ 非純正バッテリーの購入を禁止するものではありません。

非純正バッテリーパック
からの出火映像はコチラ



(出典：独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

最近、火災事例が増えてきています・・・

🔥 携帯用扇風機のバッテリーから出火

➡ 地面に落とすなど強い衝撃を受けた場合、バッテリー内部が破損し、破裂や発火につながる恐れがあります。



携帯扇風機のバッテリー
破裂事故映像はコチラ



(出典：独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

火事にならないために・・・

🔥 異常があった場合の対処方法！！

➡ モバイルバッテリー等が膨らんでしまったり、異常に熱くなった場合は、直ちに使用を中止し、金属製の容器にふたをして密封してください。万が一発火した場合に周囲への延焼被害を低減することができます。



異常時の対処方法
映像はコチラ



(出典：独立行政法人 製品評価技術基盤機構)



お問合せ先：津市消防本部予防課 059-254-0354

